出雲市議会だより
IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

1月議会（臨時会）
3月議会（定例会）

出雲市議会
「い」まも出雲
「ず」っと出雲
「も」っと出雲

いずものぎかい

編集／議会広報誌編集委員会　発行／出雲市議会
令和4年（2022）5月20日　No.68

さくら小学校　6年生（作品展当時5年生）　坂根（さかね）　千輝（ちあき）さん　「小伊津漁港」
（令和3年度　全島根小・中学校図画作品展　特選作品から）

もくじ

○議会の動き…… 2
○委員会報告…… 4
○請願・陳情の採決結果…… 8
○採決の結果…… 10
○施政方針質問…… 14
○一般質問…… 18
○委員会活動報告…… 20
○議長の日記…… 23
○議会活動・会期日程（案）・編集後記…… 24

最新情報は出雲市議会ウェブサイトへ　https://gikai.izumo-city.jp

第６回出雲市議会（臨時会）

１月17日に開催された臨時会では、第９回目となる一般会計補正予算を審議し、原案のとおり可決しました。

１月17日（月） （会期１日間）	本会議（開会、議案上程・説明、質疑、委員会付託、委員長報告・質疑、討論、採決、閉会） 予算特別委員会

一般会計第９回補正予算の主要事業

・新型コロナウイルス感染症対策事業
（住民税非課税世帯や子育て世帯等への臨時特例給付金の支給経費、新型コロナウイルスワクチン３回目接種経費など）

・国の第１次補正予算内示に伴う事業
（公共土木施設の長寿命化事業費、災害防除事業費など）

補正予算総額　40億6,000万円

最速最新

出雲市議会ウェブサイトをご覧ください

出雲市議会ウェブサイト
URL　https://gikai.izumo-city.jp

議会の内容を日程にそってスピーディーに更新しています。

○会期日程
○上程された議案、請願・陳情の概要
○本会議での採決結果
○一般質問・施政方針質問の動画
○委員会での審査結果

議会広報誌編集委員会

南　浩二　委員　　福田　実　委員　　今岡　久人　委員　　大谷　良二　委員

第７回出雲市議会（定例会）

２月17日から開催された３月定例会では、令和４年度一般会計当初予算をはじめとする予算案件23件と条例等案件15件、一般案件15件、人事案件１件、決議１件の計55件の議案を審議し、このうち１件の条例案件を除き、原案のとおり可決しました。

なお、全員賛成で可決した「ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議」については、ロシア大使館に決議書を提出することとしました。

また、議案のほかに請願６件、陳情５件の採決を行いました。

（請願、陳情の結果は８、９ページへ）

令和４年度一般会計当初予算
総額　802億5,000万円

市長施政方針に対する会派代表質問では、６会派が質問

（質問の内容は14～17ページへ）

一般質問では20人が市政運営について質問

（質問項目は18、19ページへ）

開会　令和４年(2022)２月17日(木)
閉会　令和４年(2022)３月25日(金)

会期37日間

２月17日(木)	本会議（開会、施政方針表明、議案上程・説明、採決）
２月21日(月)	本会議（施政方針質問）
３月２日(水)	本会議（一般質問・１日目）
３月３日(木)	本会議（一般質問・２日目）
３月４日(金)	本会議（一般質問・３日目、議案上程・説明・質疑、委員会付託、議案上程・説明・質疑、討論、採決）、予算特別委員会、文教厚生委員会
３月７日(月)	議会運営委員会
３月８日(火) ３月９日(水)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会
３月10日(木) ３月11日(金)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
３月14日(月) ３月15日(火)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
３月16日(水) ３月17日(木)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
３月18日(金)	本会議（議案上程・説明・質疑、議案上程・説明・質疑、討論、採決）、予算特別委員会
３月23日(水)	本会議（委員長報告・質疑、討論、採決、条例制定請求代表者の意見陳述、委員会付託）
３月25日(金)	総務委員会、本会議（委員長報告・質疑、討論、採決、閉会）

吉井　安見　委員　　伊藤　繁満　委員　　湯浅　万里子　委員　　石橋　広信　委員

「島根原子力発電所２号機の再稼働について、市民の意向を問い、市民の意思を的確に反映させる出雲市住民投票条例」否決

３月 11 日、市民団体「どうする島根原発？みんなで決める出雲の会」から市長に対し、島根原子力発電所２号機の再稼働について、住民投票条例の制定を求める直接請求がありました。

これを受け、３月 18 日、市長から「島根原子力発電所２号機の再稼働について、市民の意向を問い、市民の意思を的確に反映させる出雲市住民投票条例」の議案が市議会に提出されました。

その後、３月 23 日の本会議において、請求代表者４名の方から意見陳述を受けました。

意見陳述を行う請求代表者

３月 25 日の議会最終日には、議案の付託先である総務委員会の委員長から審査報告を受け、その後、８人の議員が賛成・反対の討論を行いました。採決を行った結果、賛成少数で本条例案は否決されました。

条例案に反対の理由

・住民投票の方式について、賛成、反対、保留の３つの選択肢では、市民の多様な意見を正しく反映できないため。
・選挙によって選ばれた市長や市議会議員が、市民のさまざまな意見を十分に聞きながら、責任を持って取り組み、判断すべきであるため。

議会運営委員会

「出雲市議会における女性議員の割合に関する陳情」を不採択とすべきものと決定

陳情２件を審査

陳情第５号「出雲市議会における女性議員の割合に関する陳情」は、出雲市議会における女性議員の数を増やすために議員定数の 1/3 を女性議員とするよう取り決めることを求めるものです。審査の結果、女性議員の割合を条例で設けることは、被選挙権（立候補）に制限を設けることになり、地方自治法および公職選挙法に抵触するおそれがあることから不採択とすべきものと決定しました。

陳情第６号「出雲市議会議員の定年制に関する陳情」は、出雲市議会議員に 70 歳の定年制を設けることを求めるものです。審査の結果、議員は有権者の判断により選ばれるものであることや、条例で議員の上限年齢を設けることは、陳情第５号と同様に被選挙権に制限を設けることになることから、不採択とすべきものと決定しました。

なお、出雲市議会では、条例や規則などの見直しを行いながら、女性や若い方などの多様な人材が市議会へ参画できるような環境づくりを進めており、今後も議会改革の一環として取り組んでいきたいと考えています。

議会運営委員会審査のようす

総務委員会

島根原子力発電所２号機の再稼働にかかる住民投票条例を否決すべきものと決定

条例案件７件、一般案件５件、請願２件、陳情１件を審査

議第116号「島根原子力発電所２号機の再稼働について、市民の意向を問い、市民の意思を的確に反映させる出雲市住民投票条例」は、市民からの直接請求に基づき市長が意見を付して提出されたものです。審査の結果、次の理由により否決すべきものと決定しました。

否決すべき理由の１点目として、この条例に規定する「投票の方式」が賛成、反対、保留の三択であり、この選択肢では市民の多様な意見を正しく反映できないおそれがあること、２点目として、これまで議会は住民説明会での意見、出雲市原子力発電所環境安全対策協議会や出雲市原子力安全顧問会議での意見、国や中国電力株式会社からの説明などに基づき、市民の皆さまの負託に応えるべく調査を重ねてきました。市長と市議会議員がさまざまな意見を十分に聞きながら民意を反映するよう責任をもって取り組み、判断していくべきと考えるためです。

請願第８号「島根原発２号機の再稼働に同意しないことを求める請願」および陳情第９号「市民生活や経済活動に不可欠な低コストで安定的な電力供給に関する陳情」については、島根原子力発電所の安全性の確保を大前提に、電気の安定的かつ安価な供給による日常生活の安定や地域経済の振興、喫緊の課題である温室効果ガスの削減には原子力発電に頼らざるを得ないと考え、請願第８号は不採択とすべきもの、陳情第９号は採択すべきものと決定しました。

文教厚生委員会

「出雲市立幼稚園条例の一部を改正する条例」を可決すべきものと決定

条例案件４件、一般案件１件、請願２件、陳情１件を審査

議第88号「出雲市立幼稚園条例の一部を改正する条例」は、園児数の減少により令和元年度から休園している出雲市立乙立幼稚園について、令和４年３月31日をもって閉園するため、所要の条例改正を行うものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、議第86号「出雲市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例」は、「災害弔慰金の支給等に関する法律」の対象とならない災害により被災した市民に支給する災害見舞金の額を、一人あたり10万円から20万円に改めるとともに、災害弔慰金などの支給に関する事項を調査審議する支給審査委員会を設置するため、所要の条例改正を行うものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議案の審査のほかに、各担当課から「出雲平成温泉の民間譲渡にかかる再公募の実施」や、「放課後児童クラブの令和４年度の取り組み」、「出雲科学館開館20周年記念事業」などについて説明を受けました。

文教厚生委員会審査のようす

環境経済委員会

「出雲市神門通り交通広場及び神門通りポケットパークの設置及び管理に関する条例」を可決すべきものと決定

条例案件２件、一般案件８件、請願１件を審査

議第93号「出雲市神門通り交通広場及び神門通りポケットパークの設置及び管理に関する条例」は、大社門前町の回遊性の向上と賑わい創出を図るため、イベント会場やピーク時の臨時駐車場などを目的として整備した神門通り交通広場を、有料駐車場に用途変更するため、所要の条例改正を行うものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、請願第６号「「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める請願」は、最低賃金の地域間格差をなくし抜本的に引き上げ、中小企業支援策の拡充を実現するよう、関係機関に意見書の提出を求めるものです。審査の結果、コロナ禍において最低賃金を上げることは中小企業の倒産や廃業のおそれもあり、現時点において市議会として意見書を出すことは難しいことから、不採択とすべきものと決定しました。

神門通り交通広場（大社町杵築南地内）

建設農林水産委員会

「出雲市駅付近連続立体交差事業第二期に関する請願」などを採択すべきものと決定

一般案件１件、請願１件、陳情１件を審査

請願第５号「出雲市駅付近連続立体交差事業第二期に関する請願」は、休止状態が継続している同事業について、連続立体交差事業第二期分に直接関連する都市計画道路の整備が進まず、大津地区のまちづくりに大きく影響していることから、今後の方針を示すよう求めるものです。

審査の結果、採択すべきものと決定しました。

また、陳情第７号「斐伊川水系一級河川網場（あんば）川河川改修に関する陳情」は、近年の集中豪雨や、流域の宅地開発などにより、一級河川網場（あんば）川においても幾度も河川が氾濫していることなどから、河川改修事業の早期着手など４項目について、河川を管理する島根県に働きかけるよう求めるものです。

委員会当日には現地視察を行い、陳情者から経過の説明を受けた上で網場（あんば）川の状況を確認しました。

審査の結果、採択すべきものと決定しました。

網場（あんば）川の視察のようす（斐川町直江地内）

予算特別委員会

令和４年度（2022）出雲市一般会計予算のほか22件の予算案件などを可決すべきものと決定

予算案件 23 件を審査

議第 64 号「令和３年度（2021）出雲市一般会計第 10 回補正予算」の歳出は、「日本の心のふるさと出雲」応援寄附事業基金への積立や市債の繰上償還、各種事業費の減額などが計上されています。一方、歳入では法人市民税、地方消費税交付金および地方交付税の増額、応援寄附金の追加、財政調整基金繰入金の減額、臨時財政対策債の減額や各事業の決算見込みなどにより所要額が計上されています。歳入歳出予算の補正として 11 億 1,000 万円を減額し予算総額を 892 億 2,000 万円とするものです。

特別会計については、出雲市国民健康保険事業特別会計第２回補正予算など６事業の補正予算が提出されました。

次に**議第 111 号「令和３年度（2021）出雲市一般会計第 11 回補正予算」**の歳出は、マイナンバーカードを利用した転出・転入手続のワンストップ化に向けた住民基本台帳システム改修費、中小企業者などに対する給付金、湖陵小学校屋内運動場の改修費などが計上されています。歳入の主なものとしては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が計上されています。歳入歳出予算の補正として、それぞれ４億 1,000 万円を追加し、予算総額を 896 億 3,000 万円とするものです。

次に**議第 71 号「令和４年度（2022）出雲市一般会計予算」**の歳出は、**総務費**、**民生費**関係がデジタルファーストの推進、災害情報管理システム導入、障がい福祉サービス給付、私立認可保育所・認定こども園給付および、認可保育所や児童クラブ整備補助、予防接種などの感染症対策、不妊治療費などの助成、再生可能エネルギーのポテンシャル調査や設備導入補助などです。**農林水産業費**、**商工費**、**土木費**関係は第２期出雲市中小企業・小規模企業振興計画の策定、企業誘致促進、公共土木施設の長寿命化、市街地水害解消対策など、**教育費**は ICT 活用教育の推進、小・中学校の耐震化や統合小学校整備、学校給食費の公会計化など、**災害復旧費**は昨年発生した災害の復旧工事費などが計上されています。

一方、歳入は市税、地方消費税交付金、地方交付税、国庫・県支出金などが計上されています。予算総額は歳入歳出予算をそれぞれ、802 億 5,000 万円と定めています。

特別会計については、令和４年度出雲市国民健康保険事業特別会計予算から、出雲市水道事業会計予算・下水道会計予算、出雲市病院事業会計予算などまで、13 事業の予算が計上されています。

次に**議第 112 号「令和４年度（2022）出雲市一般会計第１回補正予算」**の歳出は、中小企業者などへの市単独の事業復活支援給付金、キャッシュレスポイントの還元による消費喚起策、デジタル化促進経費などが計上されています。歳入の主なものは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、令和３年度決算見込みに基づく剰余金の一部が繰越金として計上されています。歳入歳出の補正として、それぞれ５億 5,000 万円追加し予算総額は 808 億円とするものです。

内容審査の結果、令和３年度補正予算、令和４年度当初予算および第１回補正予算のあわせて 23 件の予算案件については原案のとおり可決すべきものと決定しました。

なお、令和４年度一般会計の予算規模は社会保障費、教育費の伸びにより前年度に比較し 3.3% の増となっており、地方交付税の減額により大変厳しい財政状況が考えられます。

飯塚市政となって初めての本格的な予算編成となりましたが、予算執行においては最小の経費で最大の効果を発揮できるよう適宜適切な執行を図り、コロナ禍が長期化する中、より一層市民が安全安心に暮らせて希望の持てる元気な出雲市となるよう期待します。

予算特別委員会審査のようす

請願・陳情の採決結果

【請　願】

番号	件　　名	提　出　者	採決結果
5	出雲市駅付近連続立体交差事業　第二期に関する請願	出雲市大津町 大津自治協会 会長　松本　克之 他３名	採　択 に 全員賛成
6	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める請願	松江市母衣町 島根県労働組合総連合 議長　村上　一	不採択 に 賛成多数
	なぜ不採択	コロナ禍において、中小企業の経営は厳しく、最低賃金を上げることは、経営基盤を揺るがすおそれがあり、仮に倒産や廃業となれば、何のための賃上げだったのかということにもなりかねない。また、国の政策も賃上げの方向に向いており、現時点において、市議会として意見書を出すことは難しいと考えられるため。	
7	斐川インターチェンジから県道197号線（バイパス）交差点までの市道（出雲ロマン街道）の速度規制（時速50㎞制限）に関する請願	出雲市斐川町神氷 氷室代表自治会長 杉谷　広美　他16名	採　択 に 全員賛成
8	島根原発２号機の再稼働に同意しないことを求める請願	出雲市古志町 新日本婦人の会出雲支部 支部長　景山　祐子	不採択 に 賛成多数
	なぜ不採択	現在、CO2をはじめとした温室効果ガスの排出抑制を図る地球温暖化対策は喫緊の課題だが、日本はエネルギー源を、価格高騰のリスクのある海外からの化石燃料に頼らざるを得ない現状にある。 この課題解決に向けては、火力発電に代わる電気エネルギーの確保が必要だが、その確保の手段として、再生可能エネルギーによる電力供給が不安定な現状にある。これが解消されるまでは、日常生活の維持や、地域経済の振興のために欠かすことのできない電気の安定かつ安価な供給のためには、原子力発電に頼らざるを得ないと考える。 ただし、再稼働にあたっては、万全な安全対策の継続的な確保と、電気事業者及び協力会社を含めた安全教育・社内の安全教育と訓練の徹底、国と電気事業者の責任による使用済み核燃料の安全な最終処分、実効性のある避難対策の確保と避難計画の住民への周知徹底、中国電力株式会社との立地自治体並みの安全協定の締結について、しっかり取り組んでいただきたいとの意見が添えられた。	
9	後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書提出の請願	出雲市塩冶町 出雲医療生活協同組合 理事長　象谷　幸正　他１名	不採択 に 賛成多数
	なぜ不採択	後期高齢者医療費用の約４割が現役世代の支援金で財政運営されており、加入者の窓口負担割合の見直しにより、今後、現役世代の負担を少しでも抑え、国民全体でこの制度を維持し、持続可能な運営をしていくべきと考えるため。	

番号	件　　名	提　出　者	採決結果
10	5歳から11歳への新型コロナワクチン接種のリスク周知に関する請願	出雲市湖陵町板津 大峠　百代　他1名	不採択に賛成多数
	なぜ不採択	5歳から11歳への新型コロナワクチン接種については、現在、努力義務ではなく、保護者の責任と判断にかかっているため、保護者の方が子どもを心配される気持ちは十分理解できるが、市には国が出している情報以上のデータがなく、市独自の情報を掲載するためには、独自にデータを収集・分析する必要があり、市では対応ができないと考えるため。	

【陳　情】

番号	件　　名	提　出　者	採決結果
5	出雲市議会における女性議員の割合に関する陳情	出雲市武志町 宮岡　俊夫	不採択に賛成多数
	なぜ不採択	女性の割合を条例で設けることは、被選挙権に制限を設けることになり、地方自治法および公職選挙法に抵触するおそれがあるため。	
6	出雲市議会議員の定年制に関する陳情	出雲市武志町 宮岡　俊夫	不採択に全員賛成
	なぜ不採択	条例で議員の年齢の上限を設けることは、被選挙権に制限を設け、立候補を制限することになり、地方自治法および公職選挙法に抵触するおそれがあるため。	
7	斐伊川水系一級河川網場（あんば）川河川改修に関する陳情	出雲市斐川町美南 網場（あんば）川排水対策協議会 会長　古川　君和	採択に全員賛成
8	5歳から11歳の小児へのコロナワクチン接種に関する陳情	出雲市湖陵町三部 鳥屋尾　あかね	不採択に賛成多数
	なぜ不採択	5歳から11歳へのワクチン接種については、強制ではなく接種を選択できること、また、接種を中止することはワクチン接種を希望する方の機会を無くすことになるため。	
9	市民生活や経済活動に不可欠な低コストで安定的な電力供給に関する陳情	出雲市大津町 出雲市商工団体協議会 会長　出雲商工会議所会頭 三吉　庸善　他3名	採択に賛成多数

令和３年度（2021）
第６回出雲市議会（臨時会）採決結果

番　号	件　　名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議　第 63 号	令和３年度（2021）出雲市一般会計第９回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0

令和３年度（2021）
第７回出雲市議会（定例会）採決結果

番　号	件　　名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
諮　第 2 号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて（安井秀樹氏、藤田隆幸氏、佐田尾裕美氏、勝部啓子氏）	―	同　　意	28	0
議　第 64 号	令和３年度（2021）出雲市一般会計第 10 回補正予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議　第 65 号	令和３年度（2021）出雲市国民健康保険事業特別会計第２回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 66 号	令和３年度（2021）出雲市診療所事業特別会計第１回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 67 号	令和３年度（2021）出雲市後期高齢者医療事業特別会計第２回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 68 号	令和３年度（2021）出雲市企業用地造成事業特別会計第１回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 69 号	令和３年度（2021）出雲市高野令一育英奨学事業特別会計第１回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 70 号	令和３年度（2021）出雲市病院事業会計第１回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 71 号	令和４年度（2022）出雲市一般会計予算	予算特別委員会	原案可決	26	3
議　第 72 号	令和４年度（2022）出雲市国民健康保険事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議　第 73 号	令和４年度（2022）出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 74 号	令和４年度（2022）出雲市診療所事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 75 号	令和４年度（2022）出雲市後期高齢者医療事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議　第 76 号	令和４年度（2022）出雲市介護保険事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議　第 77 号	令和４年度（2022）出雲市浄化槽設置事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 78 号	令和４年度（2022）出雲市風力発電事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 79 号	令和４年度（2022）出雲市ご縁ネット事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 80 号	令和４年度（2022）出雲市企業用地造成事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 81 号	令和４年度（2022）出雲市高野令一育英奨学事業特別会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 82 号	令和４年度（2022）出雲市水道事業会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 83 号	令和４年度（2022）出雲市下水道事業会計予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議　第 84 号	令和４年度（2022）出雲市病院事業会計予算	予算特別委員会	原案可決	27	2
議　第 85 号	出雲市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議　第 86 号	出雲市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議　第 87 号	出雲市定住促進空き家活用住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議　第 88 号	出雲市立幼稚園条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	26	3
議　第 89 号	出雲市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議　第 90 号	出雲市コミュニティ消防センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議　第 91 号	出雲市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	環境経済委員会	原案可決	29	0

議案などの審査付託先の委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『棄』…棄権、『－』…欠席、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番号	吉井安見	南浩二	福田実	湯浅万里子	石橋広信	鐘推義憲	高橋扶治夫	今岡久人	今岡真治	玉木満	後藤由美	児玉俊雄	錦織稔	本田一勇	木佐宏	大谷良治	岸道三	湯淺啓史	寺本淳一	福島孝雄	西村亮	大場利信	伊藤繁満	保科孝充	板垣成二	板倉一郎	川上幸博	宮本享	長廻利行	萬代輝正
議 第63号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長

番号	吉井安見	南浩二	福田実	湯浅万里子	石橋広信	鐘推義憲	高橋扶治夫	今岡久人	今岡真治	玉木満	後藤由美	児玉俊雄	錦織稔	本田一勇	木佐宏	大谷良治	岸道三	湯淺啓史	寺本淳一	福島孝雄	西村亮	大場利信	伊藤繁満	保科孝充	板垣成二	板倉一郎	川上幸博	宮本享	長廻利行	萬代輝正
諮 第2号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長
議 第64号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第65号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第66号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第67号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第68号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第69号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第70号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第71号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第72号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第73号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第74号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第75号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第76号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第77号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第78号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第79号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第80号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第81号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第82号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第83号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第84号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第85号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第86号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第87号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第88号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第89号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第90号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第91号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	

採決の結果

番　号	件　　名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議　第 92 号	21 世紀出雲スポーツのまちづくり条例及び出雲健康公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議　第 93 号	出雲市神門通り交通広場及び神門通りポケットパークの設置及び管理に関する条例	環境経済委員会	原 案 可 決	29	0
議　第 94 号	大社ご縁ネットの設置及び管理に関する条例を廃止する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議　第 95 号	出雲市社会教育委員条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	0
議　第 96 号	可燃性一般廃棄物処理事務の委託の廃止について（大田市）	環境経済委員会	原 案 可 決	29	0
議　第 97 号	可燃性一般廃棄物処理事務の委託の廃止について（雲南市・飯南町事務組合）	環境経済委員会	原 案 可 決	29	0
議　第 98 号	辺地に係る総合整備計画の策定及び変更について	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議　第 99 号	公の施設の指定管理者の指定について（スサノオホール・佐田スポーツセンター・佐田伝統芸能伝承館「文化練習館」）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 100 号	公の施設の指定管理者の指定について（平田体育館）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 101 号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川第２体育館）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 102 号	公の施設の指定管理者の指定について（平成スポーツ公園（保養施設））	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 103 号	公の施設の指定管理者の指定について（見晴らしの丘公園）	環境経済委員会	原 案 可 決	27	2
議 第 104 号	公の施設の指定管理者の指定について（出雲市タラソテラピー（海洋療法）施設）	環境経済委員会	原 案 可 決	27	2
議 第 105 号	公の施設の指定管理者の指定について（ひかわ美人の湯）	環境経済委員会	原 案 可 決	27	2
議 第 106 号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川農畜産物等加工体験販売施設（農産物加工房Ａ棟））	環境経済委員会	原 案 可 決	27	2
議 第 107 号	公の施設の指定管理者の指定について（斐川農畜産物等加工体験販売施設（農産物加工房Ｂ棟））	環境経済委員会	原 案 可 決	27	2
議 第 108 号	工事請負変更契約の締結について（次期可燃ごみ処理施設の送電に伴う系統連系接続工事）	環境経済委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 109 号	財産の無償譲渡について（FM 放送施設及び設備）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	0
議 第 110 号	市道路線の認定について	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 111 号	令和３年度（2021）出雲市一般会計第 11 回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 112 号	令和４年度（2022）出雲市一般会計第１回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	29	0
議 第 113 号	出雲市国民健康保険条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	27	2
議 第 114 号	出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例	―	原 案 可 決	28	0
議 第 115 号	出雲市議会会議規則の一部を改正する規則	―	原 案 可 決	28	0
議 第 116 号	島根原子力発電所２号機の再稼働について、市民の意向を問い、市民の意思を的確に反映させる出雲市住民投票条例	総 務 委 員 会	原 案 否 決	5	24
請 願 第５号	出雲市駅付近連続立体交差事業　第二期に関する請願	建設農林水産委員会	採　　択	29	0
請 願 第６号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出を求める請願	環境経済委員会	不 採 択	23	6
請 願 第７号	斐川インターチェンジから県道 197 号線（バイパス）交差点までの市道（出雲ロマン街道）の速度規制（時速 50㎞制限）に関する請願	総 務 委 員 会	採　　択	29	0
請 願 第８号	島根原発２号機の再稼働に同意しないことを求める請願	総 務 委 員 会	不 採 択	24	5
請 願 第９号	後期高齢者の医療費窓口負担の現状維持を求める意見書提出の請願	文教厚生委員会	不 採 択	27	2
請願第 10 号	５歳から 11 歳への新型コロナワクチン接種のリスク周知に関する請願	文教厚生委員会	不 採 択	26	3
陳 情 第５号	出雲市議会における女性議員の割合に関する陳情	議会運営委員会	不 採 択	27	2
陳 情 第６号	出雲市議会議員の定年制に関する陳情	議会運営委員会	不 採 択	29	0
陳 情 第７号	斐伊川水系一級河川網場川河川改修に関する陳情	建設農林水産委員会	採　　択	29	0
陳 情 第８号	５歳から 11 歳の小児へのコロナワクチン接種に関する陳情	文教厚生委員会	不 採 択	28	1
陳 情 第９号	市民生活や経済活動に不可欠な低コストで安定的な電力供給に関する陳情	総 務 委 員 会	採　　択	24	5
決 議 第３号	ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議	―	原 案 可 決	29	0

※請願第６号、請願第８号、請願第９号および請願第 10 号の「賛成・反対」は、請願を「不採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。
※陳情第５号、陳情第６号および陳情第８号の「賛成・反対」は、陳情を「不採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

番　号	吉井 安見	南 浩二	福田 実	湯浅万里子	石橋 広信	鐘推 義憲	高橋扶治夫	今岡 久人	今岡 真治	玉木 満	後藤 由美	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	木佐 宏	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	寺本 淳一	福島 孝雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	板垣 成二	板倉 一郎	川上 幸博	宮本 享	長廻 利行	萬代 輝正
議 第 92 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長
議 第 93 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 94 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 95 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 96 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 97 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 98 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 99 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 100 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 101 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 102 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 103 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 104 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 105 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 106 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 107 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 108 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 109 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 110 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 111 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 112 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 113 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 114 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 115 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	一	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 116 号	賛	反	反	反	反	反	反	反	反	反	賛	反	反	反	賛	賛	賛	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	
請願第 5 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
請願第 6 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
請願第 7 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
請願第 8 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
請願第 9 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
請願第 10 号	反	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
陳情第 5 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
陳情第 6 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
陳情第 7 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
陳情第 8 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
陳情第 9 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
決議第 3 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	

※付託委員会欄の「－」は、委員会への付託を省略したことを表しています。

施政方針質問

施政方針について各会派代表が問う

3月定例会では、会派に所属する議員が市長の施政方針について代表質問を行いました。会派が選んだ項目（◎印のもの）について掲載しています。なお、原稿は質問をした会派が要旨をまとめたものです。

市長施政方針

真誠クラブ

寺本　淳一　議員

質問動画

◎所信について
- 市政運営のポイントについて
- 主要施策・主要事業について
- 脱炭素社会の実現について
- 心豊かな地域づくりについて
- 行財政改革について
- 結びに

政雲クラブ

湯淺　啓史　議員

質問動画

◎防災対策、災害対応について問う
- デジタルファーストの推進について問う
- 主要事業・主要施策について問う

平成クラブ

今岡　久人　議員

質問動画

- 所信について

◎安全・安心なまちづくり
- 国土強靭化について
- 未来の出雲を担う子どもの育成と子育て支援
- 人口減少と産業振興
- デジタルファーストの推進
- 脱炭素社会の実現
- 環境保全
- 共生のまちづくり

公明党

福島　孝雄　議員

質問動画

- 「安全・安心なまちづくり」について
- 「未来の出雲を担う子どもの育成と子育て支援」について

◎「人口減少対策」について
- 「脱炭素社会の実現」について

日本共産党

吉井　安見　議員

質問動画

- 市長の政治姿勢について

◎島根原発２号機の再稼働は中止を
- 新型コロナ対策の拡充を
- 子ども医療費は中学卒業まで無料に
- 保育園（所）・児童クラブで働く職員の処遇改善を
- 安心して学べる教育環境の整備を
- 市民の個人情報と生活を守る取り組みを

市民クラブ

岸　　道三　議員

質問動画

- 「安心・安全なまちづくり」について
- 「未来の出雲を担う子どもの育成と子育て支援」について

◎「人口減少対策」について
- 「令和４年度当初予算の概要」について

飯塚市長が考える「出雲力（いずもりょく）」とは何か

真誠クラブ　寺本　淳一　議員

問

各種産業が集積し、豊かな自然、歴史や文化が暮らしに息づき、加えて知名度が高く潜在能力の高い「出雲力」というべき力の概要をお聞きしました。その「出雲力」とは具体的にどのような力を指しますか。

また、その「出雲力」を人口減少、少子高齢化や中山間地域、経済再生などを含めた多くの課題にどのように活かしていかれるのか伺います。

市長

具体的には、①農業や製造業、高度医療機関などが集積する医療福祉分野や、観光をはじめとしたすべての産業から生まれる活力②海、山、川、湖、平野に彩られた美しい自然の魅力、歴史と貴重な文化遺産を有する魅力、全国的に高い評価を得ている音楽のまちとしての魅力③出雲大社周辺を中心とする観光地や大学三大駅伝である出雲駅伝などを活用した高い発信力④「縁結びのまち出雲」の知名度の高さを活かしたオンリーワンのブランド力⑤ご縁を大切にする出雲に関係するすべての人の持つ力などを結集したものです。

現在、本市を取り巻く社会情勢も大きく変化してきました。今こそ出雲の持つあらゆる力を結集した「出雲力」で、人口減少、少子高齢化や中山間地域をはじめとしたさまざまな課題を克服し、誰もが笑顔になれるまちを目指していきます。

答弁をする飯塚市長

新たな防災対策、災害対応の方針をきく

政雲クラブ　湯淺　啓史　議員

問

災害時には、個人、町内会、自治協会、コミュニティセンター、行政センターなどがそれぞれ役割を果たし、市が早急に正確な情報を把握し、一元化したうえで共有する必要があります。来年から導入予定の「災害情報管理システム」の概要、また、配置予定の「防災危機対策監」の役割や「分散型備蓄倉庫」の整備の方針を含め、災害対応、防災対策体制をどのように構築していくのか伺います。

市長

災害情報管理システムは、現在紙ベースで行っていた災害情報の管理をネットワークシステム上で一元管理するために導入します。分散型備蓄倉庫については、コミュニティセンターなどにプレハブ倉庫を年次的に整備していく方針です。新たに配置する「防災危機対策監」は、災害時には、避難情報発令の判断など市長の補佐役、災害対応タイムラインの管理運営、関係機関への応援要請の検討などを、また、平常時には、本市防災訓練の企画・運営、コミュニティセンターや地区災害対策本部などと連携した防災研修の実施、災害対応マニュアルの検証などを担う予定で、市役所全体の災害対応力の向上のみならず、地域防災力の向上や市民の防災意識の高揚にもつながることを期待しています。

出雲市防災訓練のようす

飯塚市政２年目の取り組みを伺う

平成クラブ　今岡　久人　議員

問　**新型コロナの収束はいまだ見えない中で、大人の３回目接種が始まりました。今、子どもに対しての接種がとりざたされています。判断材料が少なく保護者に不安があるためです。本市は保護者に対する説明をもう少し丁寧にしてはいかがでしょうか。**

また、就任２年目の取り組みの中で、①「デジタルファースト推進」の一丁目一番地②脱炭素社会の実現に向けて、綺麗な里山の復活と、荒廃が進む山林の管理方法③トキの放鳥を目指すために環境整備のあり方について伺います。

市長　国の方針に従い接種を進めます。接種券発送時には、国が作成したチラシとともに当市から判断材料となるチラシも同封します。

①デジタルファースト推進の一丁目一番地は、すべての市民がデジタルの恩恵を享受することであり市役所が率先してデジタル化を行うことです。そのためには、私が先頭に立って市役所を変革させます②林地残材や竹の有効活用など幅広い視点から未利用資源の活用策を探っていきます③トキが野生下で生息するためには、ねぐらとなる山林とともに、餌場となる農地の環境整備が必要です。畦畔（けいはん）などの草刈りをはじめ、さまざまな支援策を講じます。

春とともに、新年度に向かって

基幹産業である農業と中山間地域の課題解決を求める

公明党　福島　孝雄　議員

問　**基幹産業である農業は、米価下落・資材の高騰・燃料価格の上昇などにより、経営が窮地に立たされています。将来を見据えた施策が必要と考えます。そこで、①「出雲農業未来の懸け橋事業」の予算の増額②「新出雲チャレンジ事業」の予算の増額③高収益作物への転換の見通し④「森林環境譲与税」の活用⑤有害鳥獣対策の取り組み⑥「未来につなぐ中山間地域道路環境整備事業」におけるボランティア軽減策について伺います。**

市長　①市とＪＡの共同事業により１億6,300万円の予算をほぼ全額執行しています。現在、第２期を開始したところであり、現在の予算規模で実施したいと考えます②中山間地域でのスマート農業の実証事業に取り組む計画があり予算も増額予定です③斐川地域では10～20年後を見据えて新たな農業ビジョンを検討中です④森林環境譲与税は新年度は6,800万円が見込まれ、循環型林業（伐って・使って・植えて・育てる）を目指します⑤有害鳥獣対策として捕獲檻（おり）の増設（70基）、有害鳥獣対策モデル事業として地域を指定し住民全体で取り組む事を想定しています⑥令和４年度から新たな事業として中山間地域の除草作業が困難な所を整備し、ボランティアの負担軽減に繋げます。

島根原発２号機再稼動の判断に市民の声を聞くべき

日本共産党　吉井　安見　議員

問　**施政方針の中で島根原発２号機の再稼動について、３月議会中に判断すると言及されました。再稼働の是非を問う住民投票の実施を求める市民運動が起こっている中で、再稼働の判断をするとなれば拙速な態度表明ではないですか。**

市長　再稼働の判断については、かねてから国や中国電力から説明を受け、市議会や原子力発電所環境安全対策協議会、原子力安全顧問会議などからの意見を踏まえて総合的に判断するとしてきました。昨年９月以降、住民説明会なども開催し、市議会からも報告を受け、再稼働の判断に必要な要素が整いつつあると考えています。

問　**島根県から周辺自治体に対して再稼働についての意見を求められていますが、その回答についても期限の求めがありますか。**

市長　県からは、判断の時期についてはいつまでにということはないと思っています。

問　**期限がないのであれば、市民が求める意思決定のプロセスを順を追って丁寧に進めることが重要ではないですか。**

市長　市民の多様な思いを市政に反映させるのが、選挙で選ばれた市長、議員の役目だと思っています。その役目をしっかりと果たしていく考えです。

「出雲市地域公共交通計画」の策定に向けて

市民クラブ　岸　　道三　議員

問　**少子高齢化による利用者減少や運転手不足の深刻化などにより、公共交通の維持・確保が困難になりつつあります。出雲市では、使いやすいサービスの提供と持続可能な地域公共交通網の構築を目的として、「出雲市地域公共交通計画」を策定することとされ、現在、課題の抽出、関係機関へのヒアリング、ニーズ調査などが実施されています。そこで、①これまでに抽出されている課題②今後のスケジュールについて伺います。**

市長　①中山間地域における高齢者の移動手段の確保、障がい者などへの外出支援、通勤・通学利用者の利便性向上、観光地へのアクセス、年々増加する市の財政負担などがあげられています。また、交通事業者からは、感染症の影響による経営悪化、運転手不足などの課題があげられています②現在、住民ニーズを把握するため、市民アンケートを行っています。令和４年度は抽出した課題の分析と解決策を検討し、年内を目途に計画の素案作成およびパブリックコメントを行い、年度内には策定する予定です。地域が抱える課題をできるだけ克服し、市民の利便性の向上が図られる一方、財政負担とのバランスも考慮したものとなるよう取り組みたいと考えています。

中山間地域の移動手段を担うバス交通
（平田生活バス鹿園寺線）

市政のここが聞きたい

板倉 一郎 議員

質問動画

・新型コロナウイルス感染症対策について

石橋 広信 議員

質問動画

・コロナ禍に於ける中小企業・小規模事業者への支援策について
・出雲市のデジタル化への流れに於ける課題に関しての質問

今岡 真治 議員

質問動画

・小中学校における教育への ICT 活用について

大場 利信 議員

質問動画

・島根原子力発電所の事故時における市対策本部の退避等について
・要支援者の災害時個別避難計画について

大谷 良治 議員

質問動画

・介護予防や生活支援の充実について
・「イクボス宣言」について

南 浩二 議員

質問動画

・子どもたちへの地元産食材に対する食育の推進について

川上 幸博 議員

質問動画

・斐伊川治水事業 3 点セットの現状と今後の展望及び関連治水事業について

伊藤 繁満 議員

質問動画

・斐川町旧新川地域の雨水対策及び幹線水路の改修について伺います。

後藤 由美 議員

質問動画

・国民健康保険料均等割　子ども分負担軽減について
・戦争遺跡「大社基地遺跡群」の保存について

福田 実 議員

質問動画

・7、8月災害の現況、今後について
・コロナ収束後の観光客増加策について

本号から、これまで以上に委員会なども含めた議会活動を詳しく紹介するため、一般質問について、これまでは答弁も掲載していましたが、今後は質問項目のみとさせていただきます。詳しい内容につきましては、掲載しておりますＱＲコードを読み取り、動画で質問のようすをご覧ください。

鐘推　義憲　議員

質問動画

・「労働者協同組合法」施行に対する本市の取組方針について伺う
・本市における「内部統制」の制度化に向けた取組方針について伺う

児玉　俊雄　議員

質問動画

・学校再編と義務教育学校について
・デジタル社会に向けてのすそ野の拡大について
・森林環境譲与税と森林境界の明確化について

湯浅万里子　議員

質問動画

・女性が社会で働き続けるための環境作り

保科　孝充　議員

質問動画

・「生理の貧困」について再度・教育委員会の姿勢を伺う
・斐伊川からの農業用水取水対策を伺う

高橋扶治夫　議員

質問動画

・学校の働き方改革に伴う部活動改革について

玉木　満　議員

質問動画

・市立幼稚園・認可保育所等の利用及び登園自粛について
・防災士との関わりについて

木佐　宏　議員

質問動画

・会計年度任用職員正規雇用への展望と総務省通達・市長所見を伺う
・消防団員の公務災害補償規程について

宮本　享　議員

質問動画

・介護分野におけるデジタル活用について
・移住・定住支援策について

錦織　稔　議員

質問動画

・出雲市独自のデジタル田園都市構想を
・おくやみ手続きのオンライン完結を
・地域を守る小規模・家族農業への支援について

本田　一勇　議員

質問動画

・コロナ後の観光について
・防災力の強化について

●●● 総務委員会および資源政策推進特別委員会 ●●●

島根原子力発電所２号機の再稼働に関する調査報告

島根原子力発電所２号機の再稼働について、総務委員会と資源政策推進特別委員会の連合審査会において、調査・検討を進めてきました。

市の執行部から「原子力安全協定の締結」、「島根原子力発電所２号機の再稼働判断にかかる知事・３市長会議の開催内容」、「原子力災害に備えた出雲市広域避難計画」、「住民説明会・原子力安全顧問会議・原子力発電所環境安全対策協議会の内容」を、内閣府・資源エネルギー庁・中国電力株式会社から「島根地域における原子力防災の取り組み」、「国のエネルギー政策」、「島根原子力発電所の概要および必要性」を、原子力規制庁から「島根原子力発電所２号炉に関する審査の概要」について、説明を受け、意見を述べてきました。また、島根原子力発電所の現地視察を行い、防波壁・緊急時対策所など、新規制基準での安全対策について説明を受けました。

これらを踏まえ、住民説明会などでの質疑にもあった原子力発電所の必要性など９項目について意見を出し合い、再稼働を容認するかどうか各委員が意見を述べ、以下のとおり報告しました。

調査報告（抜粋）

多くの委員は、CO2 を排出し、価格高騰が続いている化石燃料に頼らざるを得ない日本の現状をかんがみると、市民生活・経済活動などの日常生活に欠かすことのできない電気の安定かつ安価な供給、地球温暖化対策も考慮し、次の４項目に取り組むことを前提としたうえで、再稼働を容認する意見でした。一部の委員は、ひとたび事故が発生すれば原子力発電所を制御できないため、再稼働は容認できないとの意見でしたが、４項目に取り組んでもらいたいという点では、双方、おおむね一致しました。

1　新たな知見に基づき島根原子力発電所の安全性を追求するとともに、不適切事案が発生しないよう、協力会社を含め万全の管理と安全教育を徹底し、市民の信頼に足る事業者となること。

2　出雲市広域避難計画の実効性の確保と避難計画の住民周知（広報）の徹底のため、環境や体制を整備すること。

3　高レベル放射性廃棄物の最終処分は、国と電力事業者の責任において処理すべきであるので、その旨を要請すること。

4　事前了解権を含め、立地自治体並みの安全協定を締結するよう引き続き要求すること。

島根原子力発電所（緊急時対策所）視察のようす

島根原子力発電所（防波壁）視察のようす

●●● 文教厚生委員会 ●●●

「地域包括ケアシステム」構築の推進状況をオンラインで視察

千葉県柏市では、超高齢社会の中でも住み慣れた地域で末永く暮らしていけるシステムの確立を目指して、「地域包括ケアシステム」構築に向けたさまざまな取り組みが行われています。その中でも、地域包括ケアシステムの柱となる「在宅医療」推進について、出雲市議会としては初めてとなるオンラインでの行政視察を実施しました。

柏市では、在宅医療に対する負担を軽減するためのバックアップシステムの構築、在宅医療を行う医師などの増員および多職種との連携推進、情報共有システムの構築、市民への啓発や相談・支援、これらを実現する中核拠点（地域医療拠点）の設置などが行われています。

柏市の地域包括ケアシステム・在宅医療「柏モデル」は全国的に見てもかなり進んでおり、特に柏市・東京大学・UR都市機構の協働による柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会での取り組みや、多職種を巻き込んで実施されているところは出雲市も見習うべき事が多いと感じました。

オンラインによる行政視察

●●● 環境経済委員会 ●●●

市内視察や上下水道事業勉強会・コロナ経済対策意見交換会を実施

コロナ禍で県外への視察ができない中、環境経済委員会が所管する部局の事務や施設を少しでも把握するため、令和３年８月に市内視察を行いました。建設中の新出雲エネルギーセンター、斐川新工業団地予定地、出雲いりすの丘公園、日御碕サテライトオフィス（旧日御碕小学校）、そして出雲環境センターを回り、現地で担当部局から説明を受けました。このうち、「新出雲エネルギーセンター」は令和４年３月に竣工し、新たなスタートを切ったところです。施設の寿命は20年ですが、私たち一人ひとりが環境に優しいゴミの出し方をして大切に使いたいと感じました。

また、11月と２月には、上下水道事業の勉強会を実施し、安定した水源の確保や老朽施設の更新・耐震化、広域化、各事業会計の決算など、担当部局から説明を受け、将来計画や企業会計のしくみについて理解を深めました。

このほか、コロナ禍の影響が広がる飲食、観光、交通などの各事業者や市内の雇用状況などについて担当部局から説明を受けながら意見交換を行い、迅速かつ適切なコロナ経済対策の必要性を再確認しました。

建設中の新出雲エネルギーセンターを視察（古志町地内）

●●● 総合交通政策特別委員会 ●●●

一畑電車・出雲空港およびスマートICの現地視察

当委員会では、①出雲空港の利便性向上②高速交通網の整備促進③一畑電車の沿線対策などに関して調査研究を行っています。

令和3年8月24日、一畑電車に乗車して事業者と意見交換を行った後、出雲市新体育館の最寄駅となる川跡駅から、新体育館建設予定地まで徒歩で移動し、想定される経路などを確認しました。

その後、出雲空港に移動し、改修された国際線ターミナルや、感染症対策の現状について、説明を受けながら意見交換を行いました。

10月26日には、議会の市政調査研究会「国県道対策協議会」と合同で、①山陰道・湖陵IC工事現場②過去のスマートIC候補地（朝山・船津）③松江道の加茂バスストップ・スマートIC工事現場④米子道の大山スマートICの視察を行いました。

視察後に委員会を開催し、委員間で視察内容を整理すると共に、高速交通網の将来展望について協議を行いました。

加茂スマートIC工事現場の視察のようす

●●● 地域魅力創出特別委員会 ●●●

地域力を高めるために、今、必要なこと

令和3年6月に新たに設置された地域魅力創出特別委員会は、これまで6回の委員会を開催し、中山間地域対策や自治会加入の促進策などについて、執行部から説明を受けながら議論を重ねてきました。また、地域おこし協力隊の方々から活動報告を聞くなど、各地域の現状把握にも努めてきましたが、それぞれの地域の課題は現下のコロナ禍により確実に深刻化しています。ただ、地域課題は多岐にわたり、各地区の状況もさまざまであることから、万能薬を作り出すのは困難であり、個別の重要課題への対策と並行して、それぞれの地区において課題を克服するための地域力を高める取り組みの重要性を痛感したところです。先般、特別委員会の委員が手分けをして、地域力の要であるコミュニティセンターや自治協会の現状について聞き取り調査を行いました。今後、これらを踏まえてコミュニティセンターの体制・機能の強化や自治協会などへの支援の拡充について、特別委員会としての提言したいと考えています。

地域魅力創出特別委員会のようす

●●● デジタル推進特別委員会 ●●●

デジタル化で出雲市はどう変わる

令和２年６月の「出雲市デジタルファースト宣言」により、市議会は調査･研究を行うため、令和３年度「デジタル推進特別委員会」を設置しました。

出雲市は①暮らしが変わる②産業・観光が変わる③市役所が変わるを将来像として「デジタルとご縁で創るスマートシティ出雲」を目指しています。

委員会では調査・研修のために、オンラインで内閣官房 IT 総合戦略室 政府 CIO 補佐官の前田みゆき氏から、国が進めるデジタル推進の取り組みや方向性の説明を受け、また、出雲市の DX アドバイザーに就任された、株式会社モンスターラボホールディングス CEO の鯱川（いながわ）宏樹氏から、出雲市デジタルファースト推進計画の概要と実現に向けたロードマップの説明を受けました。さらには、10 年以上前からデジタル化を進めている会津若松市の現状もオンラインで視察を行いました。

デジタル化の目標は、誰も取り残さない持続可能なまちづくりを実現することです。課題も多くありますが、しっかり取り組んでいこうと思います。

オンラインによる行政視察

議 長 の 日 記

市議会では、議会を代表する役職として、「議長」と「副議長」が議員の中から選出されます。出雲市議会においては、萬代輝正議長、板垣成二副議長が選任されており、議会を代表してさまざまな活動に取り組まれています。

出雲市議会だよりでは、「議長の日記」と題して、議長の活動の一部を紹介しています。

大津自治協会などから請願書を受理

１月 28 日（金）、大津自治協会、まちづくり委員会、大津地区土木委員会、大津地区交通安全対策協議会の代表者４名が訪問され、連名による請願を受理しました。

この請願では、出雲市駅付近連続立体交差事業の大津地区部分が 20 年も休止状態であり、同事業に関連する都市計画道路の整備が進まず、大津地区のまちづくりに大きく影響していることから、早期に同事業の今後の方針を示すよう求められました。

大津地区連続立体交差事業に関する請願を受理

議会活動（令和4年1月1日～令和4年3月31日に開催された会議）

※本会議、定例会中の常任委員会及び予算・決算特別委員会は除く

1月12日(水) 理事会、災害対策会議、議会運営委員会
17日(月) 議会運営委員会、全員協議会、議会広報誌編集委員会
24日(月) 災害対策会議、議会広報誌編集委員会
26日(水) 総合交通政策特別委員会
27日(木) 理事会
2月1日(火) 文教厚生委員会（オンラインによる行政視察）
2日(水) 議会運営委員会
4日(金) デジタル推進特別委員会協議会、総務委員会・資源政策推進特別委員会連合審査会、水産漁業対策協議会
7日(月) デジタル推進特別委員会（オンラインによる行政視察）、環境経済委員会協議会
8日(火) 議会広報誌編集委員会
10日(木) 議会運営委員会
14日(月) 全員協議会
17日(木) 議会運営委員会、全員協議会、地域魅力創出特別委員会
21日(月) 議会広報誌編集委員会
24日(木) 農政議員連盟
3月1日(火) 理事会
2日(水) 議会運営委員会
3日(木) 総合交通政策特別委員会
4日(金) 全員協議会、文教厚生委員会、議会広報誌編集委員会
15日(火) 理事会
18日(金) 議会運営委員会
22日(火) 地域魅力創出特別委員会
23日(水) 全員協議会、堀川水系対策協議会
25日(金) 全員協議会、山陰道スマートインター整備促進議員連盟
28日(月) 新内藤川・赤川対策協議会

今後の本会議および委員会の開催予定 令和4年度 6月定例市議会 会期日程（案）

6月 7日(火) 本会議(開会、議案上程・説明)
10日(金) 本会議(一般質問・1日目)
13日(月) 本会議(一般質問・2日目)
14日(火) 本会議(一般質問・3日目)
15日(水) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託)
16日(木) 予算特別委員会
17日(金) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会
20日(月) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
21日(火) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
22日(水) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
24日(金) 予算特別委員会
28日(火) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、6月15日の日程が6月14日に繰り上がり、6月15日は開催されないことがあります。

編集後記

初心を忘れずに

新型コロナウイルス感染症の終わりが見えない状況の中、3月議会も閉会し、市議会議員として活動を始めてから2年目に突入しました。

3月議会で成立した令和4年度当初予算は、飯塚市長就任のもと新体制となった出雲市として初めて編成された当初予算です。

市民の皆さまの代表として、市政が正しく行われているかをしっかりと審議・協議し、予算執行を見守っていきたいと思います。

また、昨年夏の大雨で被害を受けられた地域の復旧もまだ道半ばの状況ですので、地域の皆さまに寄り添い、声を届けていきたいと思います。

今後も初心を忘れず、全力を尽くして参りますので、宜しくお願い致します。

議会広報誌編集委員会委員　南　浩二

議会広報誌編集委員会

委員長	寺本　淳一
副委員長	玉木　満
委員	吉井　安見
委員	南　浩二
委員	福田　実
委員	湯浅万里子
委員	石橋　広信
委員	今岡　久人
委員	大谷　良治
委員	伊藤　繁満
委員(議長)	萬代　輝正
委員(副議長)	板垣　成二

いずものぎかい No.68

編集／議会広報誌編集委員会　発行／出雲市議会　令和4年(2022)5月20日

出雲市議会 出雲市議会事務局　〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251
URL：https://gikai.izumo-city.jp　E-mail：gikai@city.izumo.shimane.jp

本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会 検索